



平成20年度ほつかいどう地球温暖化防止貢献の森林づくりコンクール

中間寒の照井松男さんに奨励賞！

「平成20年度ほつかいどう地球温暖化防止貢献の森林づくりコンクール」において、中間寒の照井松男さんが奨励賞に入賞しました。

このコンクールは、（社）北海道森と緑の会、（社）北海道造林協会、北海道の三者で構成する実行委員会が主催し、森林の適切な管理、育成により、地球温暖化防止対策に大きく貢献する森林作りに取り組んでいる森林所有者やボランティア団体を評価し、表彰するものです。

照井さんは、スギ・アカエゾマツ部門で0.8haの面積に植栽から34年を数えるアカエゾマツ約1400本を管理・育成していることを評価され、今回の入賞となりました。



十一月定例俳句会作品

幌延ほおずき俳句会

跡継ぎの出来て届きし今年米 小林喜久美
新米を両の手一杯掬い見る 沢田 小浪
兄からの一筆添えし今年米 横山 貞雄
新米の湯気の向うに母の影 藤岡 美美
新米を供えて命日迎えけり 佐藤 光朗
今年米まず神仏に合掌す 田中 敏男
賜りし北限の白今年米 福田 敏男

ふるさと自然体験チャレンジ教室「キャンドル作り」

12月13日



12月のチャレンジ教室は、世界に一つだけのオリジナルキャンドル作りでした。

参加したチャレンジ会員たちは思い思いのアイディアで自分だけのキャンドルを作っていました。



今年もイルミネーションが点灯しました

12月13日



町内のアウトドアグループ「遊考会」(伊藤成信会長)が、昭和62年から続いている名林公園前の生活道路のイルミネーションが今年も飾られました。

近年では町内の有志の参加もあり、寒い冬の期間を少しでも温かく、明るく過ごそうという取り組みが盛んになっています。

